
ラノベ破壊宣言

左右緒

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ラノベ破壊宣言

【Nコード】

N5267V

【作者名】

左右緒

【あらすじ】

小説なんて馬鹿馬鹿しい物と思っていた私

しかし、ライトノベルというもつと馬鹿馬鹿しい物と出会ってから、内に秘めた破壊の衝動が湧き出る。

プログラマーのプログラマー(前書き)

9割が冗談です

プロローグのプロローグ

書店でアルバイトすることになった「私」

学生であるが、学費を稼がないといけないために大学の近くの書店にて働くことになった。以前はコンビニなどでアルバイトしていたが、こうして大学が近いのは便利でもあるし、何かと嬉しい気分にもなれる。

特別に本が好きではないし、今まで本を読む機会が少なかった私は、こうして書店で働くと言う事は少しおかしき気もする。が、本もCDも全て「商品」なのだ。だから気に入ったり、思いやることは無いので、別に本が煩雑に扱われようと別に気にはしないたちである。

色々覚えることはあったものの、一週間もすれば慣れが生まれ出し、今こうして陳列棚を漁っている自分はもはや書店の店員である。

本棚にはたくさん本があるが、どれもこれと言って興味のわくような物ではなかった。

タイトルも馬鹿な物がたくさんあり、例えば地球環境問題の本でもどこか違うようなタイトルが付いていて（「なぜ白クマは減るのか」など）正直、読者に気に入られようとしているスタンスがどうも性には合わなかった。

漫画もたいして読むわけでもないのに、今はやりの漫画はどれかと問われれば、新聞の四コマ漫画しか思いつかなく、それを提示するまるでつまらない人間なのだが、どうしても本には興味が湧かなかった。

さて、そんな自分なのだが、とあるコーナーの本に目が行った。

「ティーンズノベル」である。

対象年齢が中高生で、内容も漫画をそのまま字に置き換えたような

文学性のかけらもないような物ばかりをまとめているコーナーがあった。

それこそ読む気もしないが、商品なので棚に丁寧に陳列をする。しかし、どうもどれもあまり読む気にはなれない。

装丁も漫画っぽい上に、独自の世界観に入り過ぎている。自分は雑誌しか読まないような人間であるからこのような多方面の人間からして入りにくい物が極端に好きではない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5267v/>

ラノベ破壊宣言

2011年10月9日13時02分発行